

ナマステ

特定非営利活動法人
自然文化誌研究会 会報誌

110号

2012年12月10日発行号

今年もご参加いただき、ありがとうございました！ 来年もいっっぱい楽しいことをやしましょう！！

今年はきのこ採りに行った回数が少なくて、いつの間にか冬になってしまったように感じます。冬といっても本会は元気ですよ～！ 皆既月食を見て、まふゆのキャンプをやって、味噌づくり、雪中キャンプもあります。寒い思いをした方が、温泉の気持ち良さは倍増しますよ～。



こんなきのこ採りもあり？



味噌の天地返しもしました♪



ログハウス第2弾も継続中！

○ 被災地支援金（義援金）をご寄付くださったみなさま

総額 138,500 円を生活協同組合あいコープみやぎさんに送金しました。現地より最新情報があり次第、みなさまにご報告します。生活協同組合あいコープみやぎホームページ → <http://www.mamma.coop/index.html>

—— INCH NEWS —— ※「INCH」とは、自然文化誌研究会の愛称です。

- 『冒険学校まふゆのキャンプ』 まだまだ募集中ですよ～！ 12月21日までのお申込で大丈夫ですよ♪
- 洋式便器に続いて、キャンプ場の水道に蛇口が付きました！ 佐々木さんの力作であります。



ナマステ 110号 —もくじ—	
冬の活動のご案内	2
第9回通常総会のご案内	4
INCHの楽しい仲間たち VOL.4	5
植物と人々の博物館 VOL.10	6
新連載 小菅村の動き VOL.10	7
事務局だより	8



KIDS 会報！？・・・もう何も言うまい。

活動案内

その1 冒険学校「まふゆのキャンプ」 12.22~24(2泊3日)

毎年恒例の冒険学校「まふゆのキャンプ」を体験して、暖かいお正月を迎えませんか？

小菅村ではお正月の準備がもうはじまる頃です。日中は、村内を自由に動き、お正月の準備を見に行ったり、村の中でもちょっと面白いところに行きましょう。

焚火・薪割り・ドラム缶風呂・ナイトハイク・星空観察・アウトドア料理・滝探検・・・その場で思いつく限り、いっぱい遊んで、食べて、寝る。そんなキャンプです。個性あふれるスタッフがみなさんの参加を待ってます。

日程：12月22日(土)～24日(祝・月)

場所：小菅村のいつものキャンプ場

宿泊：テントまたは野宿またはログハウス

集合：12月22日 JR青梅線奥多摩駅午前

解散：12月24日 JR青梅線奥多摩駅午後

対象：小学校3年生～中学校3年生 20名

参加費：会員¥20,000 非会員¥22,000

(奥多摩駅からの交通費・食費・宿泊費・保険代などが含まれます)

申込み：ハガキ・もしくはE-mailに住所・氏名・年齢(学年)・性別・電話番号を記入の上、12月14日(金)までに事務局まで参加をお伝えください。



炭窯から炭出しも手伝いました。

最近は雪が降らないけど、水は凍りますよ！！



昨年は、ツリークライミングも行いました！

その2 のびと講座「ふたご座流星群観望会」12.15~16(1泊2日)

毎年恒例、冬の小菅村で天体観測しませんか。天体の撮影にも挑戦しましょう。今年も「ふたご座流星群」に出会うことができます。小菅村は東京から近いのですが、星を見るのに具合の良い環境です。



日時：2012年12月15(土)～16日(日)

場所：小菅村の空が広く、真っ暗な場所

宿泊：キャンプ場にてログハウス(暖かいです)+寝袋

対象：中学生～一般 10名 ※小学生のみは要相談

費用：会員 5,000円 非会員 8,000円

※宿泊費、食費、保険代、教材費を含みます。

講師：中込貴芳(本会副代表理事)

内容：日中に観察のポイントや天体の話、天体写真講座を行います。夕刻～深夜まで流星を楽しみましょう。夜食は暖かい鍋でも囲みます。翌日は遅めの朝食、小菅の湯で冷えた体を温めて帰ります。

その3 冒険学校「みなかみ雪中キャンプ」3.29~31(2泊3日)

利根川の源流部である、群馬県みなかみ町。その山奥で、2mの積雪の中、2泊3日のキャンプを行います。キャンプ中はずっと雪の上で生活をします。焚き火も雪の上、テントも雪の上、ご飯も雪の上・・・何をするにも雪があります。そんな雪を味方にして楽しいキャンプをしよう！

ドラム缶風呂、星空(月)観察、雪山ハイキング、ソリ遊びなどなど、たくさんのおもしろいプログラムを用意してお待ちしております！

このキャンプを体験すると、どんなキャンプにも対応できる、すごい人になっちゃいますよ〜♪

日程：2013年3月29日(金)～31日(日)

場所：群馬県みなかみ町 三菱UFJ環境財団水源の森
宿泊：テント・雪洞・イグルーなど。

対象：小学校3年生～中学校3年生 20名

参加費：会員：¥18,000 非会員：¥20,000

※交通費は各自負担となります。ご相談ください。

集合と解散：上越新幹線 上毛高原駅 ※東京駅も可能です。

*寝袋や食器などのキャンプ道具は本会にいっぱいあるので、お貸しできます。

*参加希望者は、ハガキ・もしくはE-mailに住所・氏名・年齢(学年)・性別・電話番号を記入の上、3月9日(金)までに事務局まで参加をお伝えください。



2mの雪中で生活しながらも焚き火は常に必要！！



ジブリ風のカマクラを作りました！！



お風呂はドラム缶風呂！2mの雪を掘って、ドラム缶風呂を沸かします！スタッフも一緒に入るよ♪



最終日。2泊3日耐えた猛者たち。
この後は温泉だぜ！！

その4 のびと講座「小菅村での味噌づくり」3.16~17(1泊2日)

毎年恒例、手づくりの味噌づくりです。豆を煮るところからはじめて、杵で搗いて大豆をすり潰していく、昔ながらの味噌づくりを行います。1泊2日でゆっくりと昔からの味噌づくりをしませんか？

みんなで仕込んだ味噌は、1年ほど寝かして完成した後に、参加者の皆様にお届けします。

昨年好評だった、そば打ち、こんにゃくづくりも行いますよ～。



2日目が本番。臼と杵で大豆をすり潰し続けます。

*参加希望者は、ハガキかE-mailに住所・氏名・年齢(学年)・性別・電話番号を記入の上、2月28日

(木)までに事務局まで参加をお伝えください。

日 程：2013年3月16日(土)～17日(日)

場 所：山梨県北都留郡小菅村のキャンプ場

宿 泊：ログハウスで寝袋でみんなで寝ます。

※宿泊施設ご希望の方はご相談ください。

対 象：小学校3年生～一般の方 20名

参加費：会員：5,000円 非会員：8,000円

※その場で会費をいただければ、会員価格で参加可能。

(材料費、宿泊、食費、保険代が含まれています)



すり潰した大豆と麴を混ぜていきます。ここが一番の重労働！

『第9回 NPO法人 自然文化誌研究会 通常総会』のご案内

2004年に東京都の認証を受けてから、第9回目の総会を行います。正会員の皆様はぜひご出席ください。また出欠を同封のハガキでお知らせ下さい。このハガキは欠席の場合は委任状となっております。ご意見などもお気軽にお寄せください。なお、正会員以外の会員の皆様もオブザーバー参加が可能です。

日時：2013年2月11日(月・祝) 13:00 開始～14:30 終了予定

場所：東京学芸大学環境教育研究センター会議室にて(小金井市貫井北町4-1-1)

* 自家用車でお越しいただくか、JR奥多摩駅から西東京バス「小菅行き」に乗り、「小菅村役場前」で下車。

* 詳細は事務局まで電話かメールにてお尋ね下さい。

議題：①2012年活動報告 ②2012年収支報告

③2013年活動計画 ④2013年収支予算

⑤役員の変更について ⑥その他

よろしくお願いたします。

『INCH の楽しい仲間たち』 vol.4

コイツを紹介しなくちゃいけなかった。INCH の若きホープです。

① 出会い

もう 8 年前になるのかなあ。彼は小菅村に、森林ボランティアで来ていた大学生だったらしい。あべちゃん(井村さん)が、「INCH のキャンプに来ないか？」とスカウトしてきた。その時に、しゃぼちゃん、あきちゃん、あつつの農大 3 人娘もスカウトしてきた。今も、小菅村を舞台に集まるから、いい感じの仲間だ。

彼は千葉大学の園芸学部にあったのだが、小学校教員を希望した。小学校の教員免許は、基本的に専攻科で勉強しないと取得できない。中学校以上の教員と異なり、全教科を教えるのだから、そうなる。園芸学部を卒業する時点で、彼は小学校教諭の免許を持っていなかった。通信大学で取得するという—大学に通う訳ではない—彼が選択したのは、小菅村に住むことだった。

もう一人、同じ立場の者がいた。現在、故郷の新潟県で小学校教員をしている大竹孝宏くん(タケ)だ。目的が一致した二人は、小菅村で同居をはじめた。

INCH のキャンプでは、統括と運転とギターに優れている彼は、リーダーシップを発揮していく。キャンプで、鈴木英雄さん、佐々木正久さんが不在の時には、村長候補として、名前を挙げられている。

そんな彼は、小永田地区の神代神楽でも認められ、毎年、舞台上上がる踊り手として、参加するようになる。つい先日の、12 月 2 日も、多摩川流域伝統芸能まつりで、小永田地区のメンバーとして、狛江市で舞っている。

彼は現在、出身の稲城市で市役所職員として働いている。進路に迷っている時に、親御さんから言われたらしい「そろそろ普通の生活に戻りなさい」と。だからと言って、彼が親の言いなりになった訳ではないだろうが、今はマジメに働いている。部署にもよるのだろうが、平日にふらっと小菅に現れることもしばしば。

よくラーメンを食いにいったね！でも、お互いに別の場所に居るようになったので、ラーメンよりもゆっくりお茶を飲むことが多くなったね。

今も、新しい仲間達を連れて、小菅村に来てくれます。INCH キャンプでも、幹部として助けてもらっています。

どうやら変な奴らしいです。

かなり変な奴らしいです。

最近、彼女ができました。

しました～。お相手は台湾の方です。尚子さんは現在、中国に住んでいます。国際結婚ということで、今回は台湾で披露宴でした。

身内の方以外に、本会からは事務局夫婦と同じく参加者で現在運営委員の由本圭さんが台湾へ行ってまいりました！

200 人以上が参加したにぎやかな披露宴でした～

圓山大飯店というすげーホテルの最上階でした～

翌日は日本から来た人のために貸し切りバス旅行を！

『植物と人々の博物館』 vol.10

今年は、「第26回雑穀研究会シンポジウム」を無事に開催したこともあり、ゆっくりと整備を進めています。

① アワの収穫

10月9日、山梨県立博物館の収穫実験(石包丁による)で収穫しました。26年前に、献穀に選ばれた今年の畑(船木民宿のアキ子さんの畑)は日当たりもよく、満足のいく栽培状況となりました。



今年は初めて、畑の網の中に、架台(馬)を造ってみました。見よう見まねでしたが、上手に干せました。

② 三つ子山 トレイルマップの作成

ミュージゼス研究会の提案により、NPO 法人多摩源流こすげの協力も得て、トレイルマップ(セルフガイドマップ)第2弾「三つ子山」の作成に取り掛かっています。

来春の完成を目指し、ミュージゼス研究会でも意見交換を行いました。



③ そば刈りのお手伝いしてきました。



博物館館長の木下善晴さんのそば刈りをお手伝いしました。近くでは、青柳竹男さんがはちみつの手入れをしていました。のどかだな～と感じる日常でした。

『小菅村の動き』 vol.10

今年の初雪も 12 月 2 日でした。いよいよ本格的な冬です～。

① 小菅村の特産品をお歳暮にいかがですか？

『ふるさと市場こすげ』:小菅村物産館の商品を中心に販売中。 <http://ichiba.kosugenoyu.jp/> です。
『小菅村漁協 源流の恵み』:小菅村漁業協同組合のヤマメなどの商品を販売中。お歳暮にもどうぞ！！
<http://kosuge.jugem.jp/?eid=231> ぜひぜひ、ご利用してみてください！！



燻製、ワサビ、刺身こんにゃく、イワナ骨酒など魅力の商品！

② 「よちよちヤマメの唐揚げ」 東京ドームで出店！！

『多摩げた食の祭典大多B級グルメ』、準グランプリの「よちよちヤマメの唐揚げ」が、下記の期間に東京ドームで出店します！！



【期 間】 2013 年 1 月 12 日(土)～20 日(日)

【時 間】 10:00～20:00

【場 所】 東京ドーム

【詳 細】

ふるさと祭り東京 2013—日本のまつり・故郷の味—

<http://www.enjoytokyo.jp/sports/event/379223/>

お時間ある方、お待ちしております～♪

③ 11 月 4 日「第 15 回大地の恵まつり」開催

本会でも指導をいただいている「小菅村 100%自然塾」のメンバーは、きのこ採りに山へ、午後からは収穫したきのこを販売しました～。



④ 第 22 回青梅宿アートフェスティバル「楽市楽座の青梅宿」に出店！

今年から、大多摩観光連盟のB級グルメも出店することになったそうです。ヤマメの塩焼き、小菅村の物産品を持って、出店してきました！！



お客様の流れがイマイチで、販売していて寂しかったなあ・・・。

⑤ 小菅の湯は年末年始も営業中

お正月は接客をお休みして、お客さんになってゆっくりするなら、ぜひ小菅の湯へ！！ 1 月 1 日は、ロッカーに商品が入っています、確か昨年の一等賞品は、地デジ対応テレビだった～。2～3 日は、福引もあります。

事務局も、1 月 1 日は毎年温泉に行っています♪

12 月 31 日のみ、16 時までの短縮営業、12 月 25～27 日は保守点検のためお休み。それ以外は通常営業ですぞ！ 12 月中は、全ての金曜日がお休みです～。

○ 今後の活動予定のお知らせ (2012 年冬～2013 年春)

- 12/15-16 のびと講座『ふたご座流星群観望会』@小菅村 1泊2日
 12/22～24 冒険学校『まふゆのキャンプ』@小菅村 2泊3日
 2/11 第9回通常総会 @東京学芸大学 環境教育研究センター
 3/9 第31回環境教育セミナー @東京学芸大学 環境教育研究センター
 3/16～17 のびと講座『小菅村での味噌づくり』@小菅村
 3/29～31 冒険学校『みなかみ雪中キャンプ』@群馬県みなかみ町

※『ログビルダー養成講座』は、毎月第1・3・5の週末を中心に活動しています。事務局までご相談ください。

○ 事務局より

- 前回の109号が、締め切り遅れ→ネタ満載→覚悟を決めて気合！としてたら、今号のネタが全然ない・・・クロ。
- すっかり冬で、路面凍結初日にガシャンッ。気をつけて出勤しよう～。 はるこ

○ 事務局の麗しき日々

今回は KIDS 会報発行のため、お休みです～。

○ 自然文化誌研究会 一緒に活動しませんか？

略称 INCH (インチ)。冒険・伝承・創造をキーワードに『国際的な視野で人間をとりまく自然と文化を野外において探求する野外環境教育のパイオニア』として、30年以上にわたって活動を続けています。2004年からNPOとして再出発し、活動の中心を山梨県小菅村に移し、子どもを対象とした『冒険学校』や市民を対象とした『のびと講座』などの山村の自然や文化を学ぶ活動を通じて、持続可能な社会を形成していく上で必須である環境学習の実践と農山村の振興を実現させるため、エコミュージアムづくりを行っています。

本会の運営は会員の皆様のご協力と、会費で成り立っています。ぜひとも会員の輪を広げていき、会費の納入をお願いします。本会の趣旨に賛同いただける方なら、どなたでも会員になれます。会員には以下5つの種類があります。なお、正会員のみが総会における議決権を持ちます。それ以外の会員は、総会にオブザーバー参加となります。会費は年額(1～12月)です。会員は、主催事業に会員価格でご参加できます。

また、皆様からのご寄付も募っております。

正会員：10,000円 一般会員：5,000円
 学生会員：3,000円 賛助会員(個人・団体)：10,000円
 家族会員(一家族)：6,000円

「家族会員」は家族全員が会員になります。なお、正会員・賛助会員の方は、家族会員と同等に家族全員が会員になっておりますので、引き続きご参加くださいませ。

郵便振替口座：00100-2-665768

口座名：特定非営利活動法人自然文化誌研究会



2013年もよろしくお祈りします！！



ナマステ 110号

特定非営利活動法人 自然文化誌研究会 会報誌
 <発行日>2012年12月10日
 <編集>自然文化誌研究会 事務局
 <発行>特定非営利活動法人

自然文化誌研究会
 The Institute of Natural and Cultural History

<事務局>〒409-0211 山梨県北都留郡小菅村 4115
 TEL : 0428-87-0165
 携 帯 : 090-3334-5328(事務局黒澤)
 E-mail : npo-inch@wine.plala.or.jp
 H P : http://www2.plala.or.jp/npo-inch/